

多岐にわたる行政分野と向き合い、視野を広げる



西澤 史織
(令和2年度採用)

1年目の業務内容、やりがいを感じたこと

4月～11月は地域計画調査の業務に携わりました。関係する法令等を勉強した後、調査対象機関への質問事項を作成し、ヒアリングを実施しました。

12月～3月は、行政相談委員の支援を行う、行政相談課に配属されました。行政相談のイベントをやり終えたときの達成感はとても大きかったです。

現在の業務内容、管区とセンターとの違い、心がけていること

島根行政監視行政相談センターで、行政相談イベントの企画・運営のほか、会計や人事業務も行っていきます。センターは少数精鋭で、職員同士のコミュニケーションの場も多いので、自分の意見を持ち、積極的に発言するように心がけています。

Q.就職先を選ぶ際に重視したこと、当局を選んだ決め手は？

A. 社会の課題解決に携われる仕事がしたいと考えていました。調査や相談を通して、分野にとらわれず行政課題の解決を図り、よりよい行政の実現を目指す業務内容に惹かれ、行政評価局を選びました。

Q.学生時代にやっておいてよかったことは？

A. 大学時代は交響楽団に所属し、近隣の小学校へオーケストラの説明・演奏を行う音楽教室に取り組んでいました。この経験が、行政相談の出前教室における授業づくりに役立っていると感じています。

Q.今後どのようなことに挑戦したいですか？

A. まだ経験していない、全国計画調査に携わりたいです。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、WEB会議システムを使った調査が多かったため、実際に現地に赴くフィールドワークもやってみたいです。

受験生に向けてメッセージをお願いします！

行政評価局では、多岐にわたる行政分野と向き合うので、様々な知識が身につきますし、自分の視野を広げることができます。ぜひ業務説明会や官庁訪問に参加してみてください。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

1日のスケジュール

8:15 出勤（自転車通勤）、メールチェック

9:00 新聞チェック（島根県内における行政上の課題がないか情報収集）

10:00 業務打ち合わせ（毎朝、センター内で業務に関する情報共有）

11:00 出張の旅費精算、勤務時間報告資料の作成

12:00 昼休み（自分で作ったお弁当を持ってきて食べています）

13:00 行政相談関係資料の発送

14:00 イベント運営の振り返り（よかったところ、反省点を共有）

16:00 島根センターホームページの更新

17:15 退庁